

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	多治見市			代表者名	高木 貴行
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	企画部デジタル推進課	連絡先電話番号	0572-23-5564
担当者役職	課長	担当者氏名	柳生 光則	連絡先E-mail	
住所	507-8703 岐阜県多治見市日ノ出町2-15				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	第5次多治見市情報化計画等取組機運醸成
概要	全庁的にDXを進めるうえで、各部署における所属長の理解が重要不可欠であり、管理級職員の意識向上と機運醸成が課題である。DX推進への理解や必要性の共通認識を深めるため、組織でのDXの取り組みを加速、推進するための講演をいただきたい。		
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（外部人材活用）		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
		無			
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年2月3日	講演(実地)	9時00分	12時00分	
				活動時間（分）	180

2-2. 派遣場所	会場名	多治見市役所 本庁舎	最寄駅	多治見駅
	所在地	岐阜県多治見市日ノ出町2-15	最寄駅からの交通手段	徒歩

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	池田 昌人
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	DXの推進というと、デジタル化や新しい技術を用いた変容・変革からどのような成果があるかといったことに重点をおくことも多いが、アドバイザーのこれまでの経験を踏まえ、組織での企画・提案力、テクニックといった成果を導く過程について、ゲーム形式やグループワークも交えながら、その取組みの過程がより重要であることを学べ、普段にない研修内容となりより一層理解を深めることができた。
アドバイザーへの要望事項	

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	41人
	属性	自治体職員	住民
	人数	41	企業・団体
			その他(学生など)

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	サービスそのものや仕事のやり方・仕組みの見直しを行うようDXを総合的かつ着実に推進していくため、どのように進めていくことが組織として重要であるか、また、改革を進める上で横断的な組織連携が重要不可欠となる。そのために、管理職層の主体的な取組みを促すDXマインドの意識醸成の取組みを行っていく必要がある。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	DX推進の理解を深め、多治見市情報化計画及び市庁舎DX推進基本方針を総合的かつ着実に推進することができる体制を整える。このことで、多治見市情報化計画の基本方針となる『行政を効率化し、人と人とのつながりと市民の多様な幸せを守るDX』の実現を目指し、より便利で効率的な行政サービスの提供と職員の業務改善を図る。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	DXを推進する上での、企画を実現するための手法や考え方に関わること、組織のマネージメントの必要性とその手かかりを教授いただいた。 また、モチベーション高く仕事をするために、ビジョンを持つことの重要性などについて心がけいくことについて学んだ。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	DXを始めとした課題に対して組織としての取り組み方法で、組織内での業務改善・企画・提案をカタチにするための手法並びにコミュニケーションについても学ぶことができ、組織業務を進める上での改善につながった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 研修によって職員の考え方に変化をもたらすきっかけとなり、実践につながるよう継続的な取り組みを実施していきたい。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 研修内容及び講師への評価はとても高い評価となり、DXを進める上での本質の理解や今後の取り組みを向上させる機会となったとの意見が多くあった。 また、今回受講していない職員へも今回の研修の受講を進める意見も多数あった。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他 管理職研修のみならず、職員全体でDX推進に関わる意義や進め方等を学べる機会を設け、人材の育成も含めた取り組みを進める。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	DX推進の理解を深め、本市の情報化計画等諸計画を総合的かつ着実に推進することができる体制を整える。このことで、より便利で効率的な行政サービスの提供と職員の業務改善を図る。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可		https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

